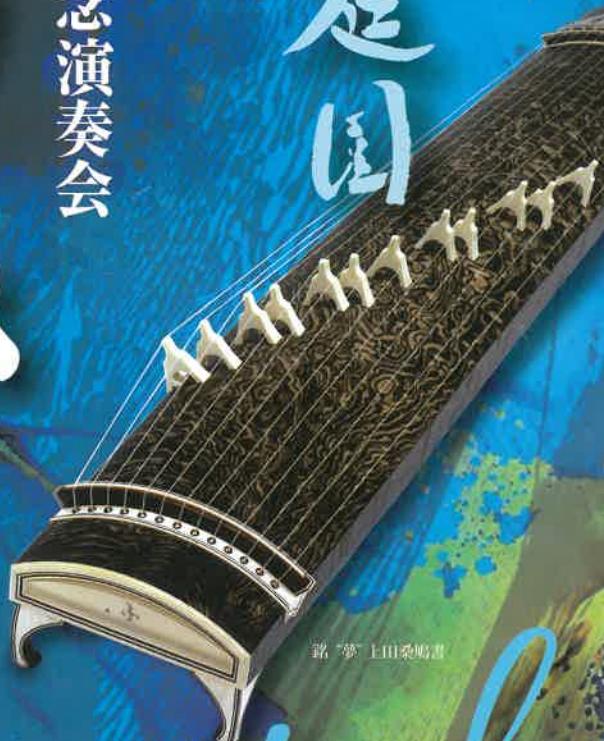


幻想庭園

開軒60周年記念演奏会

星島・星島・星島
星島・星島・星島
星島・星島・星島
星島・星島・星島
星島・星島・星島
星島・星島・星島



銘“夢”上山泰彌書

特別出演（敬称略）
平野裕子（箏・三絃）
藤原道山（尺八）
助演（敬称略）
福田泰子（東京藝大卒）
中島ひかる（東京藝大卒）
渡谷元子（箏）
五十嵐龍伸（打物）
片山峰緒（フルート）
都山流尺八有志
宮城会岡山地区有志

2024 5/4 開場5時30分
(土・祝) PM 6時開演

岡山後楽園 能舞台

〒703-8257 岡山市北区後楽園1-5 TEL: 086-272-1148

チケット・指定席4,500円 自由席3,500円 学生席1,000円

主催・星島会

後援・宮城会岡山地区・後楽園魅力向上委員会

岡山県・岡山市・山陽新聞・RSK山陽放送

チケット販売・各プレイガイド

事務局・星島淑子(岡山市北区津高台3-2041-13 TEL・FAX086-255-3275)

・星島真裕子(川越市小仙波町3-14-20 TEL090-7777-3696)

Program

1. カプリッティオ 牧野由多加 作曲
2. 天上大風 柳井美加奈 作曲
3. 吟嘆 岸野治郎三 作曲
宮城 道雄 箏手付
4. 春の賦 宮城 道雄 作曲



星島淑子

岡山県出身、9歳より箏を学ぶ。上京し、当時東京藝術大学教授の小橋幹子に師事。帰郷し現在まで14回リサイタルを行う。

チェコ、フランス、メキシコ、ケニア、ルーマニア、フィンランド、中国等数十か国に及ぶ海外公演を行い、その折には必ず現地の日本人学校を訪問し、またケニア、ルーマニアには義援金を携え支援してきた。一音楽家として多大な国際貢献をし、その活動は度々報道関係にも取り上げられてきた。国際交流基金事業として3回派遣される。現在 宮城社大師範 箏曲宮城会中国支部長

「全国高校生邦楽コンクール」を25年にわたり岡山邦楽振興会会长として運営開催してきた。入賞者の多くは東京芸大に入学し、プロとなって活躍している。

ストリートチャイルド支援コンサートを開催し、23年間で総2,000万円を超える義援金を各国の貧困の子ども達へ送る。本年は、カンボジアの小児白内障の子ども達にヒカリカナタ基金(竹内昌彦理事長)を通じ支援を行う。

星島真裕子

岡山出身。5歳より母 星島淑子に箏を習う。15歳より上京、柳井美加奈に師事。

1982年 宮城会コンクール児童の部入賞

1984年 全国箏曲コンクール優秀賞

1986年 全国小中学生コンクール最優秀賞受賞

1989年 全国高校生邦楽コンクール入賞

1992年 東京藝術大学邦楽部入学 藤井久仁江、芦垣美穂、安藤正輝、大浦美紀子らに師事

1998年 長谷検校第4回全国邦楽コンクール優秀賞受賞

2016年 星島淑子とのジョイントリサイタル開催

現在 国内外各地で公演し、フランス、オーストラリア、ルーマニア、スイス、中国、ケニア、ロシア等世界各国で公演し、多くの曲をレコーディングする。

森の会(東京藝術大学卒業生結成)、野わけの会(柳井美加奈主宰)、星島会に所属

日本伝統音楽国際交流団団長、芙蓉の会(星島真裕子主宰)、川越市三曲会会長



平野裕子



藤原道山

生田流箏曲を古屋富蔵、古屋靖枝に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。在学中、宮城賞を受賞。同大学修士課程修了。1992年～1995年高崎短期音楽大学非常勤講師を勤める。2010年「一期一会」と題しソロリサイタルを開催。海外公演や演奏会の他、NHKFM放送「邦楽のひととき」出演、CD録音に参加するなど、古典曲から新作まで幅広く活動している。小中学校において邦楽鑑賞会、箏演奏の授業を行い、邦楽普及にも努めている。公益社団法人日本三曲協会理事 生田流協会常任理事 森の会、柏江市三曲協会会員 東京藝術大学非常勤講師 生田流鳳友会会長

東京藝術大学卒業、大学院音楽研究科修了。芸術選奨文部科学大臣賞、松尾芸能賞新人賞、服部真二音楽賞ほか受賞。伝統音楽の活動と共に、尺八の可能性を求める様々な音楽を追究。ソロ活動の他、音楽制作監修、マリンバ奏者SINSKEとのデュオ、妹尾武(ピアノ)、古川展生(チェロ)との「KOBUDO-古武道-」、尺八アンサンブル「風雅竹韻」などのユニット活動、メディア出演、邦楽ジャーナルにて連載など多角的な活動を展開。小学及び中学音楽教科書(教育芸術社)の執筆及び出演、後進の育成など普及・教育活動にも力を注ぐ。現在、公益財团法人都山流尺八楽会所属・大師範。都山流道山会主宰。東京藝術大学音楽学部准教授。